

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成18年4月21日			記入者		連絡先 5235
部 名	生涯学習部	課 名	スポーツ課	課長名	安本喜忠	
事務事業名	社会体育普及奨励事業					
予算上の事務事業名	レクリエーション・スポーツ講習会					
1 総合計画における位置づけ				施策コード	15210	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります					
基本施策名	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興					事業開始年度
施策名	第1施策 スポーツ・レクリエーション活動の促進					昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等						
スポーツ振興法						
3 個別計画の概要				概要		
計画名	スポーツ振興計画～地域スポーツ活性化プラン～			市民自らがスポーツへ取り組むことを基本として、地域におけるスポーツ環境の整備、青少年期のスポーツ環境の充実などを基本目標に各種施策を推進する		
計画年次	16	年度～	25	年度		
4 事業形態の区分	研修・講座			▼		
5 事業概要						
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象 (誰、何)		
レクリエーションやニュースポーツを紹介し、市民に対してより運動・スポーツに親しみを持ってもらうことを目的とする。				市民		
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。						
平成17年度決算見込：112千円 ○スポーツ・レクリエーション講習会 (ビーチボール) 年1回 (3会場) 開催 76名参加 ・平成17年 7月24日 (日) 大沢小、富士見小、緑台小						
6 関連・類似事業や他市の状況						
神奈川県・各市町村・神奈川県体育指導委員連合会で、ニュースポーツの普及活動を行っている。 市内各公民館でもニュースポーツの講習会を行っている。						
7 事業費の推移						[単位：千円]
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
事業費	74	139	112	168	168	
一般財源	74	139	112	168	168	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	102	103	51	51	51	
事業コスト合計	176	242	163	219	219	
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (または、主たる事業名)	スポーツ・レクリエーション講習会			対象名称と単位	開催会場数 (会場)	
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
事業コスト(主たる事業)	176	242	163	219	219	
対象数	6	6	3	3	3	
単位あたり経費(円)	29,333	40,333	54,333	73,000	73,000	
前年度比		1.38	1.35	1.34	1.00	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	講習会実施会場（会場）	指標式と指標の説明	講習会会場数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	6.0	6.0	3.0		
目標	6.0	6.0	3.0	3.0	3.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	参加者数（人）	指標式と指標の説明	1会場あたりの参加者数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	21.3	19.7	25.3		
目標	24.0	24.0	24.0	36.0	36.0
目標達成度（%）	88.8	82.1	105.4		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		スポーツ振興計画の中で目標としているスポーツ実施率の向上には、新たなスポーツの紹介が有効であり、当事業はその目標達成に貢献している。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
現在は広報、ポスターの配布等で市民への周知を行っているが、ホームページでの周知を行い、より多くの参加者を募る。			ホームページなど広報以外での市民への周知方法の検討。 現在、市が推進している総合型地域スポーツクラブとの連携による有効性の検討。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			